

わがまちあらがると

各まちづくり交流室管内の
情報をお届けします

清水

まちづくり交流室

昭和42年(1967)4月1日に開校！

～「高平台小学校創立50周年」～



京町台地の東斜面、市内の小
学校でも最大級の広さを誇る
高平台小学校。池田・清水小
学校両校区から分かれ昭和42年
に開校し、平成28年度に創立
50周年を迎えます。開校時の児
童数は513人、現在は614人で
すが、一番多かった昭和57年に

は1,116人をかぞえ、平成26年度末までの卒業生は6,930人にのぼりま
す。「つよく やさしく かしく」を校訓に、勉強だけでなく、器楽部
やサッカー、野球、ミニバスケット等の部活動でもこれまで優秀な成績
を取め、さらに緑化活動にも力を入れています。

50周年を迎えるにあたり、保護者と地域のみなさんで50周年記念事
業実行委員会を立ち上げられ、「心ホカホカ高平台」をスローガンに
様々な事業を計画・実行されています。このスローガンは子どもたちが
応募した中から、子どもたちが選びました。また、子どもたちの自由な
発想と卒業生で漫画家のゴトウマサフミさんの協力により7つのかわ
いキャラクターも生まれました。その他にも記念碑建立や記念誌発
行、学校の空撮、10～11月頃には記念式典も計画されています。

実行委員会の目玉の一つに第1運動場の芝生化があります。6,000㎡

を芝で覆い、子どもたちが裸足でも元気に走りまわれる環境を整える予
定です。すでに先進地視察や雨水マス工事など事前準備も着々と進行。
今年卒業する6年生の思い出作りと生育試験のため、昨年6月には第2グ
ラウンド横60mに240株の芝を植え、9月には冬芝の種をまき、現在さ
れいに根付いています。

記念事業にかかる資金調達のため、廃品回収やオリジナルタオルの製
作販売、寄付金集めと地道な活動が続きます。

この50年間すばらしい歴史を築いてこられた卒業生の皆さんの期待
に応えられるよう、保護者・地域・学校は更に連携を深めていきます。生
き生きと笑顔で学び活動する子どもたちが、これからの高平台小学校の
歴史を創ります。ご期待ください。



みどりん



まちづくり交流室

龍田

ゆるっと弓削の街を歩こう！

「弓削ゆるっと
まちあるき」



昨年11月29日(日)に第1回「弓削ゆるっとまちあるき」が開催され、
弓削小学校をスタート・ゴールとし、約220名の住民が校区をぐるっと
まわるコースを自分のペースで歩き、弓削の魅力を再発見しました。
ゴール後はクイズを楽しんだり、あたたかい豚汁をいただいたり、地
域のつながりを深める一日となりました。

この「まちあるき」は、昨年度7月から8月にかけて社会福祉協議会の「活
動計画策定座談会」と連携して4回のワークショップを実施し、目指す
姿を「住民のつながり広がる弓削校区」～やっぱり 弓削がいい！と
思う地域づくり～」と決定し

- ① 地域のつながりを深めるイベントの実施
- ② 史跡などをまわり、身近な地域を知る機会を持つ
- ③ 地域の人が出会い、幅広い年齢層と交流する場づくり
- ④ 健康に関して意識を持つ

以上4つを目的に、校区の社会福祉協議会を中心に自治協議会を構成す
る各団体の代表及び協力ボランティアの方々が、今年度6月から6回の
実行委員会を重ね、内容を協議・検討し、実施に向けてまさに「校区の
力」で形を作り上げ、弓削校区が取り組む「校区単位の健康まちづくり
事業」として実施されました。



参加者は体力に合わせて、1.4 kmから4kmのいずれかのコースを
選び、マップに記載してある地域の名所や史跡を見学し、弓削神宮や
龍田弓削変電所格納壕では地元の方の説明を聞き、地域の歴史を感
じながら歩きました。そして完歩できた充実感と併せてあらためて
健康に感謝する機会となりました。今後、さらに工夫が加えられ、楽
しみながら「健康まちづくり」が進むことを期待します。

北部

まちづくり交流室

「第25回ふれあいフェスタinほくぶ」を開催しました

「ふれあいフェスタinほくぶ」は、平成3年2月1日に北部町と熊本市の合併を契機に始ま
りました。今回は25周年を記念して盛大に行われ、1日目は園児や小中学生による歌や演
奏、ダンスといったステージイベント、2日目は様々な団体が歌や踊りや劇を披露し、最後
には抽選会を行い多に盛り上がりしました。このフェスタは、各校区の自治協議会や熊
本保健科学大学、北部地域の小中学校、北区保健こども課、北部総合出張所・北部公民館等
による実行委員会が主体となり開催しており、子どもたちからお年寄りまで、たくさん
の方々の想いが結実しています。これからも、北部地域がひとつになる「ふれあいフェスタ
inほくぶ」を通して、地域の絆を深めていきたいと思います。



〈大古本市〉



菱形歴史探訪健康ウォークラリー

～菱形のロマンを訪ねて楽しみながら、健康づくり～

昨年11月23日、菱形校区自治協議会主催により校区の史跡を巡る約8 k
mのコースで開催されました。今年で2回目となるこの催しには、地元の子
ども35名を含む校区民220名が参加。参加者は旧友との再会やコース上
に設けられたゲームを楽しみ、ゴール後は豚汁やおにぎりに舌鼓を打って
おられました。

このウォークラリーの魅力は、身近な歴史遺跡等をゆっくりと散策し、
郷土の文化史跡の素晴らしさを再発見できることや、3箇所のチェック
ポイントに、クイズ問題の掲示、農産物のもてなし、ゲームを取り入れている
ことです。

イベントを始めたきっかけは、校区の有志が発起人となり、①遺産群調
査 ②編纂・冊子完成 ③菱形歴史探訪ハイキングコース作成 ④各所に
順路案内板を設置 ⑤地域以外への情報発信(広報活動) ⑥校区の活
性化とふるさと再発見の機運づくり等の一連の取組みにありました。

参加者からは「ゆっくり歩いて体も心もリフレッシュできました」「歩く
コースがきれいに整備されていて感動」「チェックポイントでのお茶や、農
産物のもてなしのほかゴール後の豚汁・おにぎりが嬉しかったし美味し
かった。ぜひ来年も参加したい」といった喜びの声が多く寄せられました。

菱形校区自治協議会の津々浦雄二会長は「単に歴史探訪や校区民の親睦
にとどまらず、郷土愛を深め、各自が自分のペースで歩ける健康維持と環
境美化意識が高まることを期待したい」と、このイベントに懸ける思いを
語られました。



まちづくり交流室は、地域コミュニティ活動の支援及び推進に関することや町内会・自治協議会などに関すること、また公民館に関することを業務としています。北区内は清水、北部、龍田、植木の4ヶ所にあります。